

## Ⅱ．結果の要約

### 1．出生数は減少

出生数は7,460人で、前年の7,587人より127人減少した。  
出生率（人口千対）は7.5で、前年の7.6を下回った。  
合計特殊出生率は1.49で、前年の1.47を上回った。

### 2．死亡数は増加

死亡数は12,310人で、前年の12,049人より261人増加した。  
死亡率（人口千対）は12.4で前年の12.1を上回った。  
死因別に見ると、死因順位の第1位は悪性新生物、第2位は心疾患、第3位は肺炎であり、全死亡者に占める割合は、それぞれ28.1%、17.4%、9.9%となっている。

### 3．自然増減数は減少

出生数と死亡数の差である自然増減数は－4,850人で、前年の－4,462人より388人減少した。  
自然増減率（人口千対）は－4.9で前年の－4.5を下回った。  
平成10年以降は、毎年死亡数が出生数を上回っている。

### 4．死産数は減少

死産数は162胎で、前年の176胎より14胎減少した。  
死産率（出産千対）は21.3で、前年の22.7を下回った。

### 5．婚姻件数は減少

婚姻件数は4,601組で、前年の4,771組より170組減少した。  
婚姻率（人口千対）は4.6で、前年の4.8を下回った。

### 6．離婚件数は減少

離婚件数は1,890組で、前年の2,077組より187組減少した。  
離婚率（人口千対）は1.91で前年の2.08を下回った。